

厚生連から



2019
No. 118

富山県厚生農業協同組合連合会

厚生連滑川病院長就任のご挨拶

厚生連滑川病院
院長 小栗 光



いつも厚生連事業にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

南里前院長の後を継いで4月1日付で厚生連滑川病院長を拝命しました。責任の重さに身が引き締まる思いをしております。

私は平成5年に厚生連滑川病院に赴任いたしました。以来人生の半分近くを滑川病院で過ごし、皆様に助けられながら、滑川病院で育てていただきました。この病院をよりよい病院にしたいという気持ちは人一倍強く持っておりますし、そのために働くことが私の使命であると思っております。

「安全で安心な医療を提供し、地域住民から信頼されるアットホームな病院」が私どもの病院が目指す理念です。この理念の実現のためにこれからも職員一丸となって皆様から選ばれる病院になるべく全力を尽くしていく所存です。元号も変わって新しい時代になります。厚生連滑川病院も新しく生まれ変わっていきます。皆様方の今後も変わらぬご支援のほど何卒宜しくお願いいたします。

病院理念

安全で安心な医療を提供し、地域住民から信頼されるアットホームな病院を目指します。

基本方針

1. 患者さん中心の医療提供に努めます。
2. 地域の中核病院にふさわしい医療水準の向上と救急医療に努めます。
3. 地域医師会・関連諸機関と連携を保ちながら、保健・医療・福祉の中心的役割を果たします。
4. 地域住民、農協組合員の健康管理活動を積極的に行います。
5. 職員にとって、やりがい・思いやり・向上のある職場環境を提供します。

＊JA富山県厚生連入会式＊ ～富山の医療を担う新たな力～

穏やかな春の日差しに包まれた4月1日、厚生連高岡病院講堂において、平成31年度新規採用職員入会式が開催され、フレッシュな53名の新人職員は、佐野日出勇経営管理委員会会長から辞令交付を受けました。新人職員の皆さんは、これから始まる研修や新しい職場での業務に、緊張と期待のこもった凛々しい表情で臨み、力強く医療人としての一歩を踏み出しました。



こんにちは（＾＾）認定看護師です♪

厚生連高岡病院
皮膚・排泄ケア認定看護師 開 千春



皮膚・排泄ケア認定看護師は『創傷ケア』『ストーマケア』『失禁ケア』の3つの分野において、医師や多職種と連携し褥瘡ほか多様な傷に対する治療環境を整え、治癒に向けた処置や看護ケア、ストーマ管理、尿・便失禁などによる皮膚障害に対する予防・治療に関わっています。

★ストーマ外来（消化器）：毎週水曜日9：00～ 予約制

★緊急時・褥瘡や創傷処置・排泄等の相談：時間調整後の対応となります

①褥瘡や創傷ケア…互いの時間調整を行い、対応させていただきます。

処置方法だけではなく、臭い対策、生活状況を確認し予防対策も行っています。

②ストーマ外来…ストーマ造設術を受けられる患者様に対し、入院前より社会復帰後も、安心して日常生活を送ることが出来るよう局所ケア、精神的・社会的サポート等行っています。

また、地域の医療施設や訪問看護ステーション、他施設の認定看護師とも連携を図りながら在宅で生活されている患者様の支援も行っています。

③尿・便失禁等の排泄について相談しにくいと耳にします。

失禁状態を確認し今後の治療や対応について、皮膚のトラブル、オムツの種類や当て方、自宅介護の問題、ちょっとした工夫で改善することもあります。

皆様からの相談はすべて個室で対応しています。遠慮せずに声をかけてください。

皆さん知っていますか？ がん口コモ

厚生連滑川病院
整形外科診療部長 南里 泰弘



「私はがんにはならない」と思っていないですか？今や二人に一人が生涯のうちにがんと診断される時代になっています。テレビのコマーシャルでもがん保険が大々的に放送され、芸能人のがんとの闘病生活がメディアを通して紹介されています。自分がいつがんになってもおかしくない時代に突入しています。

一方がん治療も進歩を遂げ5年生存率は62.1%まで向上しており、これからはがんとともに生きる時代となりました。2007年日本整形外科学会は『口コモ』という言葉で提唱しました。これは運動器（骨や関節、筋肉、神経などの運動器）の障害により寝たきりになりやすい状態になることです。同じことががんの患者さんにも言えるのです。

「がん」という言葉を聞くと、「あー、もうだめか、何をしても意味がない、生きる望みもなくなった」と思っていないですか？

がんを背負って仕事をしたり、普通の生活を保っている方も多く見られます。がんになっても十分に天命を全うしていく時代となりました。ここで問題となるのが運動器の障害です。がんについては医師も考え方を変えなければなりません。「がんだからしょうがないよね」という言葉が医師から発せられたのも事実です。でも今は違います。がん患者に対して治療を行うかどうかはパフォーマンス・ステータスにて評価します。

パフォーマンス・ステータス（がん治療適応の指標）

全身状態の指標の一つで、患者の日常生活の制限の程度を示す。

0	まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
1	肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽い家事、事務作業などの軽作業や座っての作業は行うことができる。
2	歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
3	限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
4	まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。

がん患者さんの治療は、0、1、2で行うのが普通です。

がん患者さんが口コモになるのには3つのパターンがあります。

- 1) がんそのものが運動器に影響する場合。多くはがんの骨転移です。
- 2) がん治療によって口コモになる場合。ホルモン剤、放射線、抗がん剤治療等によって骨や神経に影響を及ぼして動けなくなるもの。
- 3) がんとは全く別に運動器の病気にて動けなくなる場合。がんのせいと思っていたら膝そのものが悪かった、腰そのものが痛んでいた、骨折していたなどです。

これ等は多く見られる患者さんです。がんの患者さんでも膝腰、手足がおかしい、動くのがおっくうになったなど悩みがある方は是非一度われわれ厚生連滑川病院の整形外科を受診してみてください。きっと改善方法が見つかるはずです。当院には脊椎専門医、関節専門医、外傷専門医等が待機しております。安心して相談していただければと思います。とはいえ「がん」はやはり早期診断、早期治療が一番です。そのためにも当院健康管理センターにての毎年の健診、異常を指摘されたら当院での追加検査や精密検査等受診されることをお勧めいたします。

厚生連高岡健康管理センター 乳がん超音波検診を開始しました

乳がんは、女性のがんのなかでも第一位であり、患者さんも毎年9万人新たに罹患されています。しかもがん発症のピークは40歳代に多いがんです。

乳がん検診として現在、放射線検査のマンモグラフィ検診が行われていますが、これは死亡率を低下させる効果が確認された唯一の検診です。マンモグラフィでは、乳腺が白く、脂肪が黒く写るので乳腺が多い乳房は白く写る事から、このタイプの乳房は高濃度乳房と呼ばれています。高濃度乳房では白い乳腺の陰にがんが隠れる事があり、見つけにくいと考えられています。そのため高濃度乳房や若年者に対するがん発見率は低くなると報告されています。この高濃度乳房は40歳代の若い人に多いことが知られています。超音波検査では、高濃度乳房の影響を受けず検査する事が出来ます。マンモグラフィに超音波検査を併用した場合は、がんの発見率は1.5倍に上昇したとの報告があります。しかし、欠点としては病変を多く見つける為要精検率が少し高くなる事があります。

今年度より乳房超音波検査をマンモグラフィ検診の追加検査として開始しました。高濃度乳房や若年者（特に40歳代）の方にマンモグラフィ検診に追加検査として乳房超音波検査の併用をお勧めします。以前にマンモグラフィ検診を受けられた方で、高濃度乳房かどうか知りたい方は前もってお尋ねください。

勧められる対象者：40～50歳代
高濃度乳房と診断された方
血縁者に乳がん患者が多い方
料金：3,780円

厚生連高岡病院 平成30年度省エネルギーセンター会長賞受賞!!

高岡病院では旧態化して効率が悪くなった設備機器更新のため、ESCOを活用した設備導入を平成28年に行いました。ESCOとはEnergy Service Companyの略で、最新の省エネルギー設備機器を導入することで光熱費を削減し、導入費用はその削減した光熱費で賄う方式です。高岡病院では平成19年度に実施しておりますので2度目になります。

今回はインターネット公募による提案型プロポーザルによって2社の応募があり協議の結果、(株)関電エネルギーソリューションと契約を締結することとなりました。またその際、経済産業省より2億円以上の補助金を獲得しております。

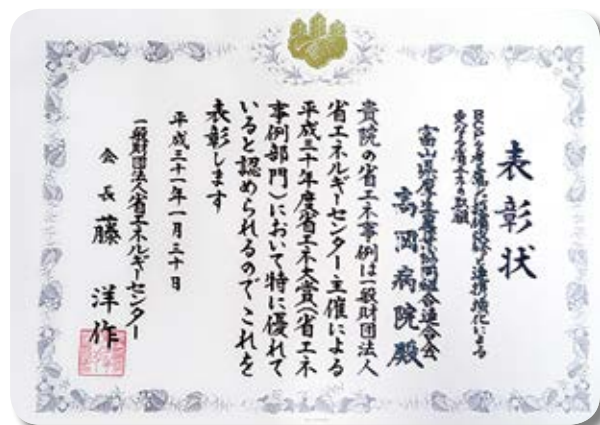
ESCO事業内容は省エネルギーに主眼を置くことは当然として、第3次救急指定病院及び災害拠点病院として有事の際の事業継続計画（BCP）をも考慮しました。具体的には

- ①太陽光発電システムの導入。
- ②都市ガスを新たに導入し、コージェネレーションシステム・熱源システムの構築。
- ③照明設備の大半をLEDに更新。

等々を行った結果、エネルギー消費量は原油換算で19%の削減目標に対して29%の削減、他の同規模病院比では49%の削減を達成しました。

これらの経過と結果をまとめて(一財)省エネルギーセンターへ省エネ事例として報告した結果、見事平成30年度省エネルギーセンター会長賞の栄誉を授かりました。前回のESCO導入時にも同様の賞を頂いておりますので厚生連高岡病院としては2度目の受賞となります。前回は当時、殆ど普及していなかったESCO事業を積極的に導入したことによる先駆的導入事例が受賞理由でしたが、今回は汎用性が高く多数の事業所で導入可能なこと、並びにBCPを考慮しながらも多くのエネルギー削減を達成したことが受賞理由です。

今後とも県西部の中核病院としてその社会的責任を果たすべく、努めていきますのでよろしくお願い致します。



厚生連高岡病院

高岡市永楽町5-10 TEL(0766)21-3930
http://www.kouseiren-ta.or.jp

厚生連高岡病院 外来診療受付時間

診療科		午 前	午 後
内科	総合診療科・感染症内科	月・水・金 11時30分まで	予約制（再診のみ）火のみ
	糖尿病・内分泌内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）月のみ
	腎・膠原病内科	月～金 11時30分まで	
	呼吸器内科	月～金 11時30分まで	予約制（禁煙外来）木のみ
	血液内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）水、金のみ
	循環器内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）水のみ
	腫瘍内科	月～金 11時30分まで	予約制
	緩和ケア外科	月・水・金 11時30分まで	
	消化器内科	月～金 11時30分まで	
	脳神経内科	月～金 11時30分まで	
小児科	精神科	月～金 11時30分まで	
	小児科	月～金 11時30分まで	月 14時～16時 循環器外来（予約制）、こども心身外来（予約制）、アレルギー外来（予約制） 火 12時30分～13時30分 健診受付、15時～16時 予防接種（予約制）、14時～16時 こども心身外来（予約制） 水 14時～16時 こども心身外来（予約制）、神経外来（第3週のみ 予約制）、アレルギー外来（第2・4週 予約制） 木 14時～16時 成育フォローアップ外来（予約制）、神経外来（第2・4週 予約制）、慢性疾患（予約制） 金 14時～16時 循環器外来（予約制）、こども心身外来（予約制）
外科・消化器外科・乳腺外科		月～金 11時30分まで	
整形外科		月～金 11時30分まで	
形成外科		月～金 11時30分まで	
脳神経外科		月・水・金 11時30分まで	午後なし（午前の水は新患のみ）
皮膚科		月～金 11時30分まで	月、水、木 14時～16時 再診のみ
泌尿器科		月～金 11時30分まで	木 14時～16時（再診のみ 予約制）
産婦人科		月～金 11時30分まで	火 12時30分～13時 産後1ヵ月健診、月・金 14時～15時30分 助産師外来（予約のみ）
眼科		月～金 11時30分まで	水、金 14時～16時 予約制
耳鼻咽喉科		月～金 11時30分まで	火、木 14時～16時 予約制
放射線科		月～金 11時30分まで	予約制
放射線治療科		月～金 11時30分まで	予約制
麻酔科		月～金 11時30分まで	
呼吸器外科・心臓血管外科		月～金 11時30分まで	午後なし（午前の火、金は予約制）
歯科口腔外科		月～水、金 11時30分まで、木 11時まで	月、火、水、金 14時～16時 予約制
リハビリテーション科		月～金 11時30分まで	

* 午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。

厚生連滑川病院

滑川市常盤町119 TEL(076)475-1000
http://www.kouseiren-namerikawa.jp

厚生連滑川病院 外来診療受付時間

診療科		午 前	午 後
内科	科	月～金 11時30分まで	水 禁煙外来
	科	月～金 11時30分まで	一般外来 月、水 14時～15時30分 呼吸器外来（新患）水 13時30分～14時（予約）水 13時30分～16時 予約診療（再診のみ）第2水曜日のみ 16時～18時
精神科		月～金 11時30分まで	電話にて診療の可否を確認
小児科		月～金 11時30分まで	月、水、木 13時30分～16時 火 14時30分～16時 金 13時～14時30分 一般外来 月～金 予防接種（予約制） 火 13時～14時30分 1ヵ月健診（予約制）
外科胃腸科		月～金 11時30分まで	救急患者
整形外科		月～金 11時30分まで	救急患者 第1・3・5火曜日 14時～16時 リウマチ外来（予約制）
脳神経外科		月～金 11時30分まで	電話にて診療の可否を確認
皮膚科		月、火、木、金 11時30分まで	月 午後手術 火 13時30分～14時（検査・処置の予約患者のみ）木、金 13時30分～15時
泌尿器科		月～金 11時30分まで	月、火、木 予約制 水、金 午後手術
産婦人科		月～金 11時30分まで	救急患者 骨盤ケア外来（予約制）母乳外来（予約制） 月、水 2週間健診（予約制）火 1ヵ月健診（予約制）
眼科		月～金 11時30分まで（手術日は制限することがあります）	月、木、金 予約検査のみ 火 午後手術 第4水曜日 13時30分～16時 緑内障外来（予約制）毎月1回火曜日 13時30分～16時 角膜・感染症外来（予約制・不定期）
耳鼻咽喉科		午前診療なし	火、金 13時30分～16時30分 第1・3火曜日 補聴器相談外来 第3金曜日 CPAP（睡眠時無呼吸症候群）外来
放射線科		月～金 11時30分まで	13時～17時
リハビリテーション科		月～金 11時30分まで	

* 午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。



理念
患者さんと職員が信頼・安心・満足できる
病院を目指します



理念
安全で安心な医療を提供し、地域住民から
信頼されるアットホームな病院を目指します